

イルカ通信

毎月1回発行
1部200円

小笠原ホエールウォッチング協会（OWA）

2003年2月1日 No.007



イルカやクジラの 分布を探る

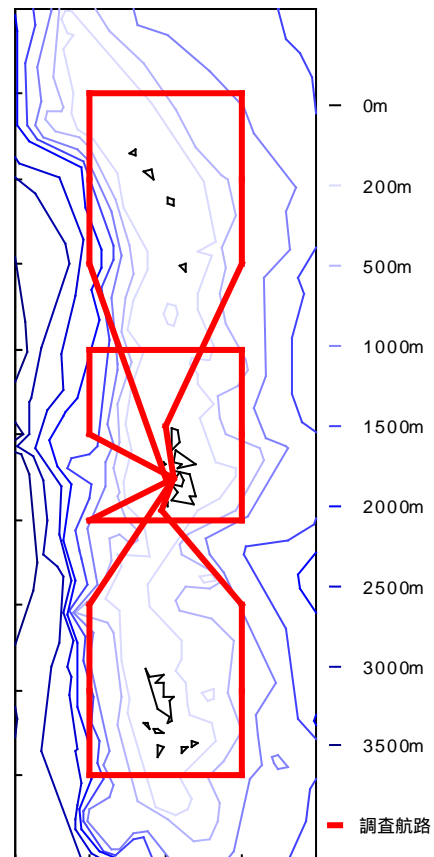
2003年1月より、OWAと東京都小笠原支庁（小笠原水産センター）では、小笠原海域に生息する鯨類の分布やその出現の季節性を解明することを目的に共同調査を開始しました。この調査は毎月1回小笠原群島周辺の18ヶ所の定点で水温や塩分濃度を観測し、その観測点間の移動時に鯨類の出現状況を記録するものです。これまで情報の少なかった沖合海域を含む小笠原の鯨類の出現状況を定期的に調査することが可能であり、同時に鯨類の生息する環境の情報を得ることができます。成果は、鯨類の分布生態を解明する一助となり、ホエールウォッチングなどの際にも活用されることが期待されます。



調査に使用する
小笠原水産センター
調査指導船 興洋

調査の基本コース
3日間かけて赤線
のコースを調査

森 恭一（OWA）
錦織一臣（東京都小笠原水産センター）



ザトウクジラのウォッチングシーズン到来

2月に入り、いよいよザトウクジラのウォッチングが本番を迎えます。海上に出ても、かなりの高確率でザトウクジラと遭遇できるようになってきました。4月下旬までの間、島の周りに訪れるザトウクジラたちが私たちの目を楽しませてくれることでしょう。この時期、ミナミハンドウイルカやハシナガイルカもいるし、空にはアホウドリ類も舞っています。



今シーズンも順調にザトウクジラが見られています

小笠原ホエールウォッチング協会
〒100-2101 東京都小笠原村父島字東町

URL <http://www.ogasawara.or.jp/owa>
Tel 04998-2-3215 email owa@h6.dbn.ne.jp